

■JAバンクでんさいサービス追加機能一覧（実施日：2025年12月15日（月））

項番	機能分類	機能名称	機能概要
1	記録請求/開示機能	複数発生記録請求（画面入力）機能	発生記録について、発生記録メニュー画面から、複数債権の仮登録情報を入力し、一度に大量の発生記録請求を可能とする機能です。また、取引先グループからの選択や、過去請求データからの再利用等、様々な導線から仮登録情報の入力が可能となります。
2	記録請求/開示機能	発生予約中債権の譲渡予約の制限機能	発生記録の予約中債権について、債権者からの譲渡記録請求を不可とする機能です。画面からの譲渡記録請求、ならびに一括記録請求が対象となります。
3	記録請求/開示機能	非同期開示の支払期日の指定可能期間拡大機能	開示について、一括予約照会（非同期）の最新情報開示（抄本）による検索を行う場合に、支払期日に指定可能な期間を、4カ月から1年に拡大する機能です。
4	記録請求/開示機能	複数譲渡記録請求（画面入力）機能	譲渡記録について、譲渡記録メニュー画面から、複数債権の仮登録情報を入力し、一度に大量の譲渡記録請求を可能とする機能です。また、取引先グループからの選択や、過去請求データからの再利用等、様々な導線から仮登録情報の入力が可能となります。
5	再鑑業務機能	同一ユーザーによる仮登録/承認の抑止機能	同一ユーザが仮登録/承認を同時に行うことを抑止する機能です。ユーザの再鑑業務について、仮登録を行った担当者による承認行為を不可とすることを企業ユーザ自身でご設定いただけます。
6	再鑑業務機能	承認管理機能	再鑑業務の承認フローについて、承認者を指定する承認フローや承認者を2名要する承認フロー等の設定を企業ユーザ自身で設定いただけます。
7	再鑑業務機能	取引一回当たり限度額管理機能	記録請求取引において、企業ユーザ（承認者）が、一度の取引で承認可能な限度額を企業マスターユーザに設定いただくことが可能となります。
8	再鑑業務機能	一括記録／複数記録請求のまとめ承認機能	複数記録請求ならびに一括記録請求を対象に、承認者による、承認または、差戻し／削除の操作を、まとめて可能とする機能です。最大で30件の仮登録情報について、一度にまとめて操作が可能となります。
9	再鑑業務機能	引戻し機能	本サービスでは仮登録後の担当者による内容修正は承認者の差戻し後に実施可能ですが、本機能をご利用いただきますと担当者により各業務メニューの請求状況一覧から仮登録の引戻しを行うことが可能となります。
10	一括記録請求関連機能	先日付メール／通知集約機能	一括記録請求（先日付）の請求者向けの、記録予定日のメールならびに通知について「承認単位・記録日単位」にて集約し配信する機能です。
11	一括記録請求関連機能	一括記録の明細表示機能	一括記録請求の各種画面から、明細画面遷移し、サブファイルごとの明細の詳細確認が可能となります。
12	一括記録請求関連機能	一括記録請求の取引時限チェック機能	当日付の一括記録請求を行う場合、取引時限のチェックを行う機能です。
13	一括記録請求関連機能	一括記録予約取消機能	取引された一括記録請求の予約請求について、一括で予約取消を行う機能です。 ※なお取消の対象となるのは本機能利用開始後に取引された請求のみです。
14	一括記録請求関連機能	一括記録請求における導入テスト機能	一括記録請求を実施いただくためのファイルテストを本サービス画面上で実施いただく機能です。
15	一括記録請求関連機能	一括記録請求の再請求機能	一括記録請求は、でんさいネット仕様により、エラーとなる明細が1件でもあると全件エラーとなり、エラー原因が取引先にあり、すぐにエラー事象を解消できない場合など、正常分の明細のみ登録しようとした場合、エラーとなった明細を登録ファイルから除外し、再度請求をし直す必要があります。本機能は、ファイルの手動修正を不要とし、正常分のみを簡易に請求し直すことを可能とするものです。
16	一括記録請求関連機能	一括記録請求の取引先名表示機能	通常一括記録の請求明細を表示する画面は、一括請求ファイル（でんさいネット標準フォーマット）の項目に基づいて、取引相手情報として利用者番号・口座情報を表示しています。本機能をご利用いただきますと当該画面において、取引相手情報として「法人名／個人事業者名」を追加で表示します。なお、「法人名／個人事業者名」の追加表示には、請求者の取引先情報を用いるため、当機能を利用する利用者は、取引先情報の登録管理が必須となります。
17	取引先管理機能	記録請求後の取引先登録機能	記録請求（発生・譲渡・保証記録）の仮登録（修正）完了画面に、記録請求で利用した取引先を、取引先管理機能に追加登録する機能です。

■JAバンクでんさいサービス追加機能一覧（実施日：2025年12月15日（月））

項番	機能分類	機能名称	機能概要
18	取引先管理機能	取引先情報のファイル登録機能	取引先管理について、大量の取引先情報をファイル登録する機能です。
19	取引先管理機能	取引先情報のグループ管理機能	取引先管理について、取引先をグループ管理する機能や、各取引先に発生記録で利用するための登録債権金額を事前設定する機能です。
20	取引先管理機能	口座存在確認機能	記録請求の仮登録（修正）時に、請求先（取引先）の口座情報について、でんさいネットに対し、利用者照会による存在確認を実施する機能です。当機能を利用し、請求先（取引先）を直接入力する場合は、口座情報より、利用者番号を自動補完します。
21	取引先管理機能	取引先情報ファイル／重複登録の制御機能	取引先情報をファイルで登録する際、既に登録済みの取引先が重複登録されることを制御する機能です。
22	取引先管理機能	取引先情報ファイル／他行口座確認の条件変更機能	取引先情報をファイルで登録する際、「全取引先を削除して追加」を選択し、全ての取引先情報の最新化を行う場合、過去に登録した取引先情報も含め法人/個人事業者名の最新化を行う機能です。
23	取引先管理機能	法人名／個人事業者名の差分検知機能	請求者の取引先情報を用いて記録請求を行う取引において、取引相手情報の「法人名／個人事業者名」が、仮登録時とでんさいネットの取引結果で差分が生じた場合に、その旨を画面上に明示し、企業ユーザに注意喚起と、取引先情報の更新を促す機能です。 ※提供対象の取引は、「一括記録請求」、「複数発生記録請求」、「複数譲渡記録請求」となります。
24	通知/メール/FAX機能	通知状態の一括更新機能	通知情報一覧より、対象の通知を複数件もしくは全件で選択し、一括して未読／既読へのステータス変更を可能とする機能です。
25	IB連携関連機能	ユーザ情報更新画面への自動遷移機能	企業マスターユーザによるユーザ情報更新から、一定期間経過した際、ログイン時にユーザ情報更新画面へ自動遷移させる機能です。また利用者の新規登録時、マスターユーザが本サービスへ一度もログインしていない状態の時も同様に、ログイン時にユーザ情報更新画面へ自動遷移するようにいたします。
26	入力支援機能	入力モード切替（IME制御）機能	入力可能文字に合わせて入力モードの切替（IME制御）機能を利用いただけます。
27	入力支援機能	カレンダー入力機能	各画面の日付の入力項目について、カレンダー機能をご利用いただけます。
28	入力支援機能	パスワード欄への文字列貼り付け機能	パスワード入力欄に対して文字列の貼り付けを許容する機能です。
29	入力支援機能	業務完了後の導線追加機能	取引先情報登録、入金予定情報照会、支払予定情報照会、債権照会（非同期開示）等の連続で操作を行うことが想定される業務について、連続で操作が可能となる機能です。
30	ユーザー設定	ユーザ権限初期設定への誘導機能	初期設定が完了していないユーザが存在する場合、ユーザ情報更新完了画面下部のトップ画面へ戻る、ユーザ情報管理メニューへボタンを非表示にする機能です。 この機能により、ユーザ情報更新時に、権限を設定しないまま他の画面に遷移するなどし、追加されたユーザが本サービスを使用できないという事象の抑止が可能となります。
31	ユーザー設定	有効期限切れ承認パスワードの変更方式	承認パスワードが有効期限切れの企業ユーザがログインした際、パスワード変更画面を表示させる機能です。
32	ユーザー設定	ログイン時ユーザ情報設定簡略化機能	企業ユーザの本サービス初回ログイン時の権限をデフォルト値で設定いたします。これにより、より簡単に初期設定を行うことができます（個別に設定することも可能です。）。

以上